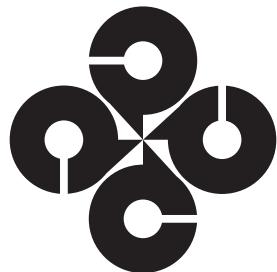


島根県

県税統計書

平成20年度



島根県総務部税務課

県税管轄区域図

(平成21年3月31日現在)



事務所別管内概況

事務所名	面積 km ²	人口 人	人口密度 人/km ²
東部県民センター	3,128.49	518,276	165.66
本所	993.89	254,635	256.20
隠岐支庁	346.21	23,696	68.44
雲南事務所	1,164.27	66,194	56.85
出雲事務所	624.12	173,751	278.39
西部県民センター	3,579.37	223,947	62.57
本所	958.11	90,820	94.79
県央事務所	1,244.64	63,882	51.33
益田事務所	1,376.62	69,245	50.30
計	6,707.86	742,223	110.65

面積は、平成20年国土地理院調査によるものであり、宍道湖の面積を含む。人口は、平成17年10月国勢調査人口による。

島根県
県税統計書

平成 20 年度

島根県総務部税務課

は　し　が　き

平成 20 年度のわが国経済は、世界の金融資本市場の危機を契機に世界的な景気後退が見られる中で、外需面に加え国内需要も停滞したことにより、平成 20 年度の国内総生産の実質成長率は、3.2% 減（名目成長率は 3.5% 減）となり、7 年ぶりにマイナスとなりました。

一方、本県の経済状況は、企業の設備投資や家計消費支出が大幅に落ち込んだことが響き、平成 20 年度の県内総生産の実質成長率は、4.8% 減（名目成長率は 3.5% 減）で、2 年ぶりにマイナスに転じました。

このような経済情勢のもと、本県の平成 20 年度の県税収入は、決算額 697 億円余、対前年度比 99.5% と 4 年ぶりの減収となりました。

これは、金融業、電気供給業を中心に法人二税が増収となる一方、景気低迷等により地方消費税が、暫定税率の失効等により軽油引取税が、それぞれ減少したことによるものです。

本県の財政は、今後も多額の収支不足が見込まれる危機的状況にある中、歳入の確保が強く求められており、とりわけ、自主財源である県税収入の確保は何より重要な課題であります。

現在、課税自主権を活用して自ら財源確保を図る取組みが全国的に進み、本県においては、平成 17 年度に法定外税として産業廃棄物減量税、超過課税として水と緑の森づくり税を創設し、税収を活用した多様な事業を実施しているところです。今年度末をもって適用期限が切れますが、県民をはじめ関係事業者の意見などを踏まえ、引き続き 5 年間の納税をお願いすることとしたところです。

今後も、県民に対する十分な説明責任を果たしつつ、適正かつ公平な税務行政の執行に努め、税財源の確保を図ってまいりたいと考えておりますので、県民の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

本書は、平成 20 年度の県税の賦課徴収の実績をまとめたものであります。

県税に対するより一層の理解をいただくための資料として御活用いただければ幸いに存じます。

平成 21 年 12 月

島根県総務部税務課長

松 本 功

目 次

県税管轄区域図

は し が き

第1 財政状況

1 一般会計決算額	3
2 一般会計の歳入決算構成状況	4
3 一般会計の歳入に占める県税の割合の推移	4

第2 調定収入状況

1 県税収入構成状況と推移	9
(1) 税目別構成比	9
(2) 年度別推移	9
2 県税の賦課徴収状況調	10
3 センター別県税徴収状況調	14

第3 課税状況

1 個人の県民税	32
2 法人の県民税	34
(1) 税額等に関する調	34
(2) 資本金別法人税割額等に関する調	34
3 県民税利子割	36
(1) 利子割額に関する調	36
(2) 利子割の特別徴収義務者等に関する調	37
4 県民税配当割	37
5 県民税株式等譲渡所得割	37
6 個人の事業税	38
(1) 第1種事業に関する調	38
(2) 第2種事業に関する調	38
(3) 第3種事業に関する調	39
(4) 分割個人の所得金額	39
(5) 事業専従者に関する調	40
(6) 所得階層別に関する調	40
(7) 減免に関する調	42
7 法人の事業税	44
(1) 税額等に関する調	44
(2) 所得階層別に関する調	46
(3) 資本金別法人数に関する調	46
(4) 業種別及び分割基準別に関する調	48
(5) 資本金及び所得階層別に関する調	52
(6) 収入金額課税法人の事業税額等に関する調	54
(7) 非課税事業に関する調	54
(8) 法人税又は所得税の所得金額と異なる金額等に関する調	55
8 地方消費税	56
(1) 調定額に関する調	56
(2) 清算金収入額、清算金支出額等に関する調	56
9 不動産取得税	58
(1) 家屋に関する調	58
(2) 家屋の価格段階別に関する調	62
(3) 土地に関する調	64
(4) 土地の価格段階別に関する調	66
(5) 課税標準の特例の適用状況に関する調	68
10 県たばこ税	71
11 ゴルフ場利用税	71
施設数、税額等に関する調	71
12 自動車税	72
(1) 車種別課税台数等に関する調	72

(2) 車種別課税台数及び登録台数の推移	78
(3) 車種別課税台数の構成状況の推移	78
13 鉱区税	79
鉱区面積及び調定額に関する調	79
14 狩猟税	79
狩猟税の登録件数及び調定額に関する調	79
15 自動車取得税	80
(1) 新車に関する調	80
(2) 中古車に関する調	81
(3) 新車・中古車に関する調（合計）	82
(4) 取得価格段階別に関する調	84
16 軽油引取税	88
(1) 軽油の引取数量に関する調	88
(2) 特別徴収義務者数に関する調	88
(3) 課税対象とならない軽油に関する調	89
17 法定外普通税（核燃料税）	90
(1) 法定外普通税（核燃料税）の実施状況	90
(2) 課税標準及び調定額に関する調	90
18 法定外目的税（産業廃棄物減量税）	90
(1) 法定外目的税（産業廃棄物減量税）の実施状況	90
(2) 課税標準及び調定額に関する調	90

第4 徴 収 状 況

1 県税徴収実績調	94
2 県税附帯金徴収状況調	106
(1) 手 数 料 等	106
(2) 加 算 金	106
3 欠損処分に関する調	107
(1) 税 目 別	107
(2) センター別	107
4 県税徴収状況累年一覧	108
5 納期内納付状況累年一覧	110
(1) 税 目 別	110
(2) センター別	110
6 各課税年度ごとの最終的な徴収率	114
7 差押処分状況一覧	118

第5 口座振替等の状況

口座振替等に関する調	124
------------	-----

第6 交付金等の交付状況

1 市町村交付金に関する調	130
2 特別徴収義務者報償金に関する調	132

第7 徴 税 費 の 状 況

徴税費に関する調	136
----------	-----

第8 税 制 の 状 況

1 平成 20 年度の税制改正の概要	141
2 平成 20 年度の県税の概要	147

第9 税 务 機 構

1 税務機構	151
2 税務職員配置状況	152
(1) 現 員 表	152
(2) 年齢別職員数	152
3 税務機構の沿革	153
4 県民センター管轄区域一覧	156

財政状況

調定収入状況

課税状況

徴収状況

口座振替等の状況

交付金等の交付状況

徴税費の状況

税制の状況

税務機構